

2020年度スポーツクライミング神奈川県ジュニア強化選手選考基準

令和2年8月5日

神奈川県山岳連盟

神奈川県ジュニア強化選手を選考する最終的な権限は神奈川県山岳連盟（以下「本連盟」という。）が有する。選手の選考は、以下の基準に基づき強化委員会が推薦し、本連盟理事会で承認することで決定する。

神奈川県山岳連盟ジュニア強化選手及び強化候補選手

ジュニア強化事業は、神奈川県の国体選手育成等を目的に行われている事業である。ジュニア強化選手の選考について以下のとおりとする。

1 ジュニア強化選手選考方針

- (1) 将来の国体代表候補として入賞できる実力と強い意欲を持った選手を選考する。
- (2) リード、ボルダリングを共にバランスよく取り組む選手を選考する。
- (3) 将来的に国際大会での活躍が期待できる選手を重視する。
- (4) 行動規範を重視し、神奈川県山岳連盟を代表するにふさわしい選手を選考する。

2 前提条件

- (1) 神奈川県内在住・在勤・在学者で神奈川県代表になる意思のある者
- (2) 2003年4月2日～2011年4月1日に生まれた者
- (3) 神奈川県山岳連盟に加入する者（未成年者は保護者も加入）
- (4) 全国規模の大会等で、神奈川県山岳連盟所属の選手として活動する者
- (5) 神奈川県山岳連盟の主催、主管する大会に積極的に参加する意思のある者

3 選考方法及び選考基準

- (1) 2019年9月～2020年9月にJMSCA主催の全国大会（*）にて準決勝進出以上の成績をあげた者

（*）第22回JOCジュニアオリンピックカップ大会（2019年9月）

第10回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会（2019年12月）

第15回ボルダリングジャパンカップ（2020年2月）

第33回リードジャパンカップ（2020年8月）

第8回リードユース日本選手権（未定）

第6回ボルダリングユース日本選手権（未定）

※今年度のユース選手権については現時点で開催が未定であるが、上記の成績をあげた場合はその時点で(2)以下の条件を満たさなくても強化選手として選考する。

- (2) 次年度の少年男女国体代表候補選手

2003年4月2日～2007年4月1日に生まれた者（中学2年生～高校2年生）

- ① 神奈川県大会（リード）のみによる選考（ボルダリング大会が開催できない場合）
神奈川県大会（リード）で男女別に上位若干名を選考する。
 - ② 神奈川県大会（ボルダリング）が開催できる場合
神奈川県大会（リード）で選考された選手を除いて男女別に上位若干名を追加選考する場合がある。
- (3) 将来の少年男女国体代表候補選手
2007年4月2日以降に生まれた者（中学1年生以下）
- ① 神奈川県大会（リード）のみによる選考（ボルダリング大会が開催できない場合）
神奈川県大会（リード）で年齢構成を考慮したうえで男女別に上位若干名を選考する。
 - ② 神奈川県大会（ボルダリング）が開催できる場合
神奈川県大会（リード）で選考された選手を除いて年齢構成を考慮したうえで男女別に上位若干名を追加選考する場合がある。
- (4) 少年カテゴリーの継続性を保つのに必要と思われる選手
必要があれば強化委員会で協議し、若干名を選考する。

4 ジュニア強化選手としての特典

- (1) 神奈川県の国体代表候補選手としてジュニア強化事業の対象となる。
- (2) 強化練習に関わる施設使用料、交通費及び強化合宿の費用等について、規定により一定額助成される。
- (3) 当該年度中のスポーツ安全保険に加入する。保険料は本連盟が負担する。
- (4) 中学2年生以下は関東小中学生選抜スポーツライミング選手権大会の代表権を得る。

5 ジュニア強化候補選手

「1 ジュニア強化選手選考方針」「2 前提条件」を満たし、「3 選考方法及び選考基準」満たすことができなかつた選手の中から、将来性や本人の意欲等を考慮してジュニア強化候補選手として選出する。

また、けがや病気、学校行事等やむを得ない事情で、神奈川県大会（リード、ボルダリング）の両大会に出場できなかった場合でも、次のいずれかの基準を満たせばジュニア強化候補選手として選出されることがある。

- (1) 神奈川県大会（リード、ボルダリング）の出場した方の大会で優秀な成績を収める。
- (2) 全国規模の大会に出場し、優秀な成績を収め、強化委員会の推薦を得る。
推薦については随時行うが、いずれの場合も強化委員会で協議し、正式に決定する。

6 ジュニア強化候補選手としての特典

- (1) 一部の強化練習会などに参加できる。ただし、練習に関わる施設使用料、交通費その他諸費用については自費とする。
- (2) カテゴリーバランスを考え、上位の選手から定員までは関東小中学生選抜スポーツライミング選手権大会の出場権を得る。

(2020年度強化委員会メンバー)

委員長	森本 穰
副委員長	土肥 誠
委員	高梨 護
委員	山下 眞一
委員	山下 剛宏
委員	中田 唯
委員	大谷 拓海
委員	古田 和希
委員	布施 貴弘
委員	吉田 雅子